

# 代表質問発言通告書

発言順位 4 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

平成29年 2月 22 日

三島市議会議長 松田 吉嗣 様

三島市議会議員 7 番 堀江 和雄



## 質問事項及び具体的内容

大好き、みしま暮らし。この街で暮らしたい。いきいき三島ライフを満喫。仕事を変えずに自然環境豊かな地方に住みたい、そんなあなたに1泊2日の三島市移住体験ツアー。昨年の移住・定住促進の雑誌じゃらんに掲載されているキーワード。このトキメキを多くの移住希望者の届けたい。この実現にむけて示された新年度施政方針から確認したい。

### 1、住むなら三島・総合戦略と新年度3点の最重要施策について

- (1) 2017年度、雇用の場をつくり、生産年齢人口の増加につなげる事業の期間設定は。
- (2) 機構改革と副市長2人制によるトップマネジメント体制について
  - ① 庁内協議（最高意思決定機関）の新設は、副市長の能力発揮の環境づくりは。
  - ② 庁内横断のまちづくりプロジェクト体制（雇用の場、教育・子育て環境、住居環境）が必要ではないか。また議会毎に報告する体制を提案するがどうか。
- (3) 機構改革と重要事項推進に伴い、市長の更なるトップセールスへの期待があるがどうか。
- (4) 他市町の企業誘致（工業団地）の現状把握と客観的比較はしているか。
  - ① トップセールスでは、民間企業のノウハウも必要ではないか。
- (5) 企業の本社機能移転目標2社について

### 2、三島市の財政と投資的経費について

- (1) 臨時財政対策債及び地方交付税額の推移と、交付額における臨時財政対策債の元利償還金との差について
- (2) 市債と債務負担行為を含めた将来支出決定額の推移は。
- (3) 予算に占める投資的経費の割合と投資的経費に占める充当一般財源の減少について
- (4) 市民税は増えたが、市民一人あたり、法人市民税などの課題は。
- (5) これからの市営住宅に対する考え方取り組みについて
- (6) 空き家対策は民間との協働で更なる情報公開の必要性について
- (7) 都市計画道路の費用便益分析事業について

### 3、学校教育環境について

- (1) 三島市学校教育振興基本計画の期間中間検証と5か年行動計画について
- (2) 寺子屋事業と学校支援地域本部について

### 4、生活困窮者自立支援事業について

- (1) 生活支援センターとして委託事業の事業評価について
- (2) 学習支援事業について

### 5、地域包括ケアシステムについて

- (1) 医療介護連携センター機能について
- (2) 総合支援事業への取り組みについて